



R元10.1現在	学級数	生徒数
1 学 年	8	303
2 学 年	8	297
3 学 年	7	271
特別支援	3	17
合 計	26	888

学習について考える・・・

校長 窪田 和彦

一か月ほど前の異常な暑さが幻だったのではないかと錯覚するほど秋の気配を強く感じるようになりました。秋と言いますと、食欲の秋、勉学の秋、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、あるいは実りの秋などという表現がありますが、今月号は、「学習について」触れたいと思います。

突然ですが、1年間の授業時間は、どのくらいあるか考えたことはありますか。

例えば、1年生の国語は週に4時間、社会は3時間、数学は4時間あります。1週間の全ての授業時間を合わせると、どの学年も29時間となります。

1年間にすると、29時間×35週(1・2年生:授業日数197日 3年生:189日)=1015時間。これは、南中だけではなく、47都道府県どこの中学校も1,015時間となっています。

中学校の授業時間は、50分間。では、年間の授業時間にすると、1,015時間×50分間=50,750分。これを、1年間の365日で割ってみることにします。50,750分÷365日=139.041・・・分。約2時間20分という計算になります。

もし、南中学校が365日授業を行ったと仮定すると、1日に2時間20分間、学習に取り組めばよいことになります。8時55分に授業が開始したら、11時15分には授業が終わり、下校することとなります。(休み時間は含んでいません)

言い換えれば、自宅で毎日2時間20分の自主学習をすれば、学校の授業時間と同じになるということです。

		15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30	21:00	21:30	22:00	22:30	23:00
平日編	部活動 無																
	部活動 有	学校															

※1枠=10分とする。

		7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00
休日編	部活動 無																	
	部活動 有																	

※1枠=30分とする。

生活リズムを確認しましょう。プリントは、校長室前に置いてあります。

私たちは、“やりたい”こと・“やるべき”こと・“やらなければならない”こと等が沢山あります。自分の時間を上手く使うことができず、“やりたい”ことを優先したり、“やるべき”こと等を後回しにしたり、時間を無駄に過ごしがちです。

家庭学習「決まった時間に机に向かう」という習慣。いつも同じ時間になったら、自分の学習机の前に座る。習慣というのは、無理をしなくては身につけません。無理をして、同じ時間に、いつも机の前に座る。そして、時間が来た時、座らない自分に居心地の悪さを感じはじめたらしめたものです。